

生活指導だより



江戸川区立葛西第二中学校 生活指導部

6月の生活目標「廊下を走らず、落ち着いた生活を心がけよう」

6月の生活目標は『廊下を走らず、落ち着いた生活を心がけよう』です。

梅雨の時期に入り、じめじめとした日がしばらく続きます。特に階段や廊下は滑りやすくなるため、安全にも十分に気を付けなければなりません。運動会も終わり、次は定期考査に向けてと気持ちの切り替えが必要となります。休み時間の過ごし方にも注意を払い、落ち着いた生活を心がけるようにしましょう。

廊下は走らない！



★ 夏服の扱いについて

昨年度から、新しいタイプの標準服になり、ポロシャツ（学校指定）での生活が認められています。また、3年生の保護者においても4月の保護者会でポロシャツの着用についてお伝えしております。夏服の扱い、着こなしについて以下の点をご確認いただけますようお願いいたします。



【夏服の扱い、着こなしについて】

- ・式典（卒業式、入学式、周年行事など）や行事（合唱コンクール）においてYシャツの着用が必要な場合以外は、ポロシャツを着用することができます。Yシャツの着用指定については別途行います。
- ・ポロシャツを着用している場合に限り、裾を外に出しても構わない。（Yシャツを着用している場合は、裾を外に出すことはできません）
- ・新しいタイプの標準服でジャケットを着て登校した場合でも、日中に暑い場合はジャケットを脱いで過ごすことができます。ジャケットを脱いだ時には、ネクタイやリボンを外しても構いませんが、ジャケット着用時にはネクタイ、リボンをつけることとします。
- ・朝礼時に暑いときは各自の判断で上着を脱いでも構いません。

※ポロシャツでの登校については、朝の天気予報などを確認の上、各ご家庭で判断してください。判断に迷う場合は、冬服で登校し、着脱を校内で行うようにお願いします。クーラー等の寒さ対策としてポロシャツの上にジャージを着用するという事は認めていません。カーディガン等の防寒着などで対応するようにしてください。

（学校指定のポロシャツの販売店）

- ・イトーヨーカ堂アリオ北砂店 学生服コーナー TEL03-3640-7111（代表）
- ・オリムピア イオンスタイル南砂店 TEL03-6666-0477
- ・寿屋 TEL03-3687-0221
- ・スクールゾーン葛西店 TEL03-3877-0241
- ・ヨシダ洋服店 TEL03-3680-0730

★ 緊急時引き渡し訓練のご協力ありがとうございました

5月19日（火）に緊急時引き渡し訓練を実施しました。昨年度は6月に実施し、真夏をおもわせるような時期と重なってしまったため、今年度は1ヶ月前倒ししての実施とさせていただきました。平日にもかかわらず多くのご家庭にご協力いただきまして誠にありがとうございました。「東京湾北部地震」を想定した訓練を実施し、災害・緊急時に生徒を安全に保護者へ引き渡すためのシステムが機能しているかを確認するためのものでした。数年前よりこの「東京湾北部地震」がメディアで取り上げられるようになり、近い将来起こりうることとして学校でも訓練を重ねています。年に1度のことではありますが、実際に起こった場合にどう行動すればよいのかということもご家庭で話し合いの場を設けてもらえればと思います。

保存版

震災時の帰宅行動 そのとき あなたははどうする？

20XX年、ある平日の正午。東京湾北部を震源とする大地震が発生し、東京23区を中心に広い範囲で震度6強の揺れが発生。

多くの建物が倒壊し、いたるところで火災が発生して断入伝がり、広い範囲で交通機関が停止。

「大変なことが起きたぞ〜」。家族は、家は無事だろうか。さて、どうしたらいいんだろう？



外出中に首都直下地震発生、あなたは急いで家に帰りますか？

ページをめくると、答えがわかります。



震災時の帰宅行動 そのときあなたははどうする？

首都圏で大地震が起きると・・・

- 建物が倒れます！
揺れで建物が倒れます。窓ガラスが割れ、道路に飛び散ります。
- 火災が起きます！
火災があらゆる所で起きます。特に木造の建物が集まっている地域では、大規模な火災が起きます。
- 道路が塞がれなくなります！
建物が倒れて道路をふさぐ、道路が塞がれる、歩道が倒れるなどの理由で、道路が通れなくなります。また、通れる道路に歩行者や自動車が集中して、大渋滞になることが予想されます。
- 電車が動かなくなります！
線路や設備に被害がでる、安全装置に故障が起きるなどの理由で、相当の期間、電車が動かない場合があります。
- 電気、ガス、水道が止まなくなります！
停電で電気が使えなくなります。都市ガスの供給が停止され、水道の止水が起きます。直営まで時間がかかる場合があります。
- 電話がつながりにくくなります！
通話の集中や設備の被災などにより、電話がつながりにくくなります。



外出中に首都直下地震が発生したときの望ましい行動は...

むやみに移動を開始しない！
安全な場所にとどまることを考えましょう。

「助かる命を救えない」「みんなが危険！」

大地震発生から数日の間は、救助・救急活動のため、消防車や救急車などがびっしり走り回ります。

みんながむやみに移動を開始すると、車道にまで人があふれ、消防車や救急車などの活動に支障をきたします。

つまり、「本来なら助かる命を救えない」といふ事象になってしまいます。

また、道路では歩行者が落下してきたり、火災が起きているなどの危険が予想されます。

さらに、みんながむやみに移動を開始すると、歩道が人であふれて歩きにくくなり、新道が大混雑したりして、墨田区駅が駅こりやまくなりまします。

つまり、「みんなが危険」な状況になってしまいます。



！ 大地震が起きたときは、安全な場所にとどまることを考えましょう。